

一般質問 議:議員/理:理事者

- 人材確保について
- 財源確保について

その他の質問
・ 福井県立大学恐竜学部生について



吉田将克 議員



議 今後さらに不足する医療、介護及び障がい福祉職員を確保するため、現在の課題と解決策を伺う。

また、保育職員の人材確保についての取り組み状況を伺う。

理 市では「医療、介護及び障害福祉人材確保奨励金」を交付しているが、交付後5年以内に離職した場合は返還を求められるため、これに対する不安により制度活用が十分に進んでいない。一方、市外在住者への要件緩和により申請件数は増加傾向にある。奨励金がより申請しやすい内容を検討しながら制度の継続を図り、人材確保に資する施策として活用されるよう努めていく。

保育職員の人材確保の取り組みとして、国の公定価格における処遇改善加算の引き上げの対応や保育現場のICTの活用の推進など、保育士の処遇や保育環境の改善に取り組んできた。また、115プロジェクトの一環として、子ども達の夢を尋ねた際に、保育士になりたいと話す子ども達も多く、保育体験等を通じて保育士を志す若者の夢の実現につなげていきたいと考えている。

議 ガソリン税の暫定税率廃止に伴う当市の財政への影響と、今後のインフラの維持管理の影響を伺う。

理 ガソリン税の暫定税率の廃止により、約500万円の減収になると考えている。減収額については、全額が地方交付税により財源保障されることから、当市の財政への影響は基本的にはないが、ガソリン税の暫定税率の廃止に関わらずインフラの維持管理について、私達には市民が安心して生活できるまちづくりに取り組んでいく責務がある。地方交付税の総額確保をはじめ特別交付税の増額配分や過疎対策事業債の要望に対する満額配分など、継続的に国に訴えていく。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 勝山中学校について
- 視聴覚障がい者等の避難について

その他の質問
・ 除雪について
・ 飲食店への補助金について



森かよ子 議員



議 部活動が、現時点より増えるという説明であったが、具体的にどのような部活を想定し、活動場所はどこになるのか。また活動場所からスクールバスへの動線についても伺う。

理 勝山中学校に設置する部活動は、令和8年度に各中学校に設置されている種目を設置する。配置される教員数の増加を見込んでいるため、開校後に教員の業務分担や生徒の希望を考慮しながら新たな部活動の設置も検討したい。

各部活動の活動場所は、校舎、体育館の他、ジオアリーナや成器西小学校のグラウンドなど近隣施設を活用する予定である。このため、生徒は下校準備後、各活動場所へ移動し、スクールバスで帰宅する生徒は活動後、各活動場所からジオアリーナへ移動することとなる。

議 視聴覚障がい者等に対して、災害時の情報伝達方法は、どのように考えているか。また、避難所での対応はどのように計画されているか。

理 災害時の情報伝達について、障がいの特性を理解し、個々の状況に応じた支援を行うことが必要であり、命を守るうえで極めて重要であると認識している。音声配信や文字情報配信等多様な災害時の情報伝達方法を組み合わせ、複数の伝達手段を確保し、必要な情報を必要な方に必要なタイミングで届けられるよう努めていく。

また避難所対応として、視覚障がい者には安全な動線確保や職員等による誘導を行い、事故防止に重点を置いた対応を行う。聴覚障がい者には、最新の情報を伝える掲示物や筆談による説明等、障がい特性に応じて配慮する。一般避難所での生活が困難な場合は、障害福祉サービス事業所等との協定に基づき、福祉避難所を開設できる体制を整えている。